

# もやもや フィールドワーク

## 報告と対話編 第0回 「生き抜くための〈迂回路〉とは何か」

平成26年 6月12日(木) 19時半～21時(開場:19時)

会場: 芝の家(東京都港区芝3-26-10)

定員: 20人程度(要事前申し込み。定員に達しだい、申し込みを締め切らせていただきます。)

参加費: 500円(介助者1名無料)

進行: 井尻貴子(多様性と境界に関する対話と表現の研究所)

今年度、「東京迂回路研究」のプログラムのひとつとして実施する対話型実践研究「もやもやフィールドワーク」。「調査編」では、都内各所の医療・福祉施設やケアに関わる団体、活動現場を訪れ、参与観察と聞き取りを行います。「報告と対話編」では、調査の報告とそれに基づいたテーマ設定による対話を行い、多様性と境界に関わる活動とそれをめぐる状況への考察を深めます。

「報告と対話編」第0回では、調査と報告開始前のウォームアップとして、〈迂回路〉をキーワードに、参加者のみなさんとともに対話をすることで、「もやもやフィールドワーク」がひらく可能性について考えます。

主催: 東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)/特定非営利活動法人 多様性と境界に関する対話と表現の研究所(申請中)

人生に  
抜け道は  
必要か?

踏み外す  
ことを選ぶ?

もやもや話して考える

最短距離で  
行くのがいい?

### 申し込み方法(E-mailまたは電話)

E-mailの場合は件名を「報告と対話編 第0回申込み」とし、①お名前、②ご連絡先(当日ご連絡可能な電話番号)をお知らせください。

※お預かりした個人情報、主催者からのご案内のみを使用し、厳重に管理します。

### お問い合わせ・お申し込み先

特定非営利活動法人

多様性と境界に関する対話と表現の研究所(申請中)

Tel 070-6437-3599

E-mail info@diver-sion.org

### 会場案内

芝の家  
東京都港区芝3-26-10  
JR田町駅  
都営三田駅  
より徒歩10分



### 「東京迂回路研究」とは

東京アートポイント計画の一環として平成26年度より実施。社会における人々の「多様性」と「境界」に関する諸問題に対し、調査・研究・対話を通じて「生き抜くための技法」としての「迂回路」を探求します。障害、ケア、労働、住処、ジェンダーやセクシュアリティ、国籍——様々な背景、その境界線を揺れ動く人々とアートの関係性を探り、ひいてはアートそのものの境界に迫ります。www.diver-sion.org

### 「東京アートポイント計画」とは

地域・市民が参画するアートプロジェクトを通じて東京の多様な魅力を創造・発信することを目指し、「東京文化発信プロジェクト」の一環として東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が開発している事業です。www.bh-project.jp